令和7年度

指定管理者実績評価シート

１．基本情報

施設名		柏市市営駐車場
設置目的		当時，駅周辺の駐車場不足が違法駐車や慢性的な交通渋滞を招いていたことから，これらの課題の解消を図るため，また，将来の駐車需要への対策として，市営駐車場を整備した。
指定管理者	名称	タイムズ24株式会社共同事業体
	所在地	東京都品川区西五反田二丁目２０番４号
	その他	※指定管理者が共同企業体の場合は，構成団体名を記入 タイムズ２４株式会社（代表団体）タイムズサービス株式会社（構成団体）
指定期間		令和　5　年　4　月　1　日　～　令和　10　年　3　月　31　日　（　3　年目）
施設所管課		土木　部　自転車対策　室

２．評価

※　指定管理者からの各種報告書や実地調査等の結果を踏まえた評価を「評価基準」に基づき記入。

※　施設の特性に沿って，市が指定管理者に何を求めるのか，それを評価するために**適切な評価項目を必要に応じて追加**。

※　評価に対するコメント欄は，市が指定管理者に求める運営内容に対し，どのような結果であったかという視点から，全ての評価に対してコメントを記入。

	項目	内容	評価	評価に対するコメント
施設管理・運営	**維持管理**	施設や設備の保守点検，整備，清掃等の適切な管理が仕様書や事業計画書どおりに行われているか。	B	施設・機器の定期的なメンテナンス，清掃等の維持管理について仕様書・事業計画書に従い，十分に行われていた。
	安全管理・危機管理	警備や防犯対策，衛生管理が仕様書や事業計画書どおり適切に行われているか。 防災，防犯，緊急時の対策が整備され，それに沿った運用が行われているか。	B	駐車場内の見通しが悪い箇所にはカーブミラーや点滅灯を置き注意喚起をしている。 また，事務所内での現金対応は行っていない。
	職員体制	仕様書や事業計画書に定めたとおり，安定的な運営が可能となる職員体制が取れているか。	B	管理人室（中央，出口付近），入口誘導（土日祝のみ），出口案内に，適切に人員が配置されていることを確認した。
	職員の育成	職員の指導育成，研修体制，接遇状況は適切か。	B	グループ会社としての強みを生かし，各社にて専門的な知見をもつ職員を育成し，最適な駐車場運営を行っている。
	運営体制	組織体制，連絡網等によるサポート体制が整備されているか。	B	緊急連絡網が整備されており，２４時間対応のサポートセンター，警備会社と連携が取れる体制が整備されていた。
		委託先との連携は図られているか。	B	再委託先による駐車場内施設及び機器の清掃，点検及び軽微な修繕が定期的に実施されていた。また，緊急を要する場合は，速やかに対応できるような連携が図られていた。
	自主モニタリング	より良い施設の管理運営に向けた取組みを継続的に行っているか。	B	利用者アンケートなどの意見を参考にサービスの向上を図っている。
サービスの質の向上	**施設の利用実績**	仕様書や事業計画書等に定めた利用実績（利用者数等）があるか。	B	過年度の傾向に基づく収支計画を定めている。また，月次・年次報告書にて適切に報告されており，その要因についての分析も行っている。
	実施事業の質の向上	仕様書で定めた事業や施設の効用をより発揮するような自主事業等を適切に実施しているか。	B	カーシェアリングの実施やパーク＆ライド優待サービス等が適切に実施されていた。
	利用者への対応	利用者の平等な利用が確保されているか。 利用者への対応は適切か。	B	利用希望者の利用を制限した事例はなく，施設の利用許可が公平かつ公正に行われていた。また，エレベーター近くに車椅子用スペースを設けている。
	利用者満足度	施設の管理運営に対する利用者の満足度はどうか。	B	アンケートを実施したところ，満足度は概ね「普通」以上となっており，一定以上の満足は得られている。
	情報の発信	施設のＰＲや広報活動を適切に実施しているか。	B	特設ホームページの開設，看板等の設置などにより，駐車場周知を随時行っていた。
	地域等との連携	周辺地域，関係機関，ボランティア等との連携や情報交換等を図り，円滑な運営を行っているか。	B	パーク＆ライド優待サービスにより，公共交通機関の利用を促進している。

効率的な管理	**収支決算状況**	収支計画書に記載された予算と事業報告書に記載された決算で大幅な相違はないか。	B	前年度と比較し利益増となっている。
	利用料金の徴収	事業計画書どおりに利用料金を適切に徴収しているか。	B	機器（精算機）にて，適切に徴収している。
その他	**雇用関係**	障害者や高齢者等の雇用は仕様書や事業計画書に記載されたとおりとなっているか。	B	係員は直接雇用であり，可能な限り配慮している。
		市内在住者の雇用確保が図られているか。	B	係員は直接雇用であり，可能な限り配慮している。
		雇用保険や労災保険には加入しているか。	B	加入している。
		最低賃金は確保されているか。	B	確保されていることを確認した。
	市内産業の振興	市内産業の振興への配慮はされているか。	B	近隣特約店と良好な関係が保たれている。
	環境保護	環境基本計画，地球温暖化対策の実現に取組んでいるか。	B	パーク＆ライド優待サービスや電気自動車充電器の設置など，CO2排出削減に取り組んでいる。
	法令遵守	法令等は遵守されているか。	B	グループ会社全体で法令遵守の体制が取られており，月ごとの報告で確認可能な体制が取られている。
	個人情報保護 情報公開	個人情報は適正に管理されているか。 情報公開請求への対応は適切か。	B	個人情報は適正に管理されていた。

【個別評価項目の点数換算】

A（優良）： 8点	B（適正）： 5点	C（課題有） ： 2点	D（要改善） ： 0点

総合評価	B（適正）	（合計点： 115 点）（得点率： 79 %）※小数点以下，切捨て （満点 ： 145 点）
総評	特約店の利用減少傾向はあるものの，飲食や商業施設利用，業務利用を目的とした来訪がみられ，前年度に続き増収となった。 全体として大きな事故・トラブルがなく，安定した管理を行っていた。	

【総合評価の算出方法】

A	優良	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が85%以上 かつ すべての項目においてB評価以上 かつ 評価項目【施設管理・運営】及び【サービスの向上】の各区分においてA評価があり，当該2区分におけるA評価が4項目以上
B	適正	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が75%以上 かつ D評価がなく，C評価が1項目以下
C	課題有	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が40%以上 かつ D評価が1項目以下
D	要改善	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が40%未満 または D評価が2項目以上

３．課題解決の結果　※　事業年度とその前年度に生じた課題への対応結果を，いつ頃どのように改善したか等を記入

【事業年度とその前年度からの課題】
・新規特約店の開拓
・キャッシュレス化の普及

【課題への対応結果】
・新規特約店の開拓は困難と思われる。定期利用や一時利用は増収となっているため，その他の利用促進施策を進めていく。
・支払方法は現金，クレジットカード，電子マネー，タイムズビジネスカードが可能となっており，利用者の利便性に寄与している。

４．次年度の管理運営に向けた課題　※　次年度の管理運営に向けての課題や指定管理者に取組んでほしいこと等を記入

・既存の利用促進施策（電気充電器サービス，パーク＆ライド優待サービス，ポイント交換機能）の周知
・大雨等，自然災害時の対策強化（特に地下階）

５．労働条件審査の結果　※　審査結果の総評を記入

労働条件チェックリストの結果，労働基準法等しっかりと守った労働条件が確保されている。